

常見俊直

(京都大学大学院理学研究科
／理学と社会交流)

Tsunemi Toshinao



チームGANTTとは...

2013年「一枚で伝える
イノベーション」を契機に
結成。地球の学問を
分かりやすく「宇宙人に
伝えたい」のが目標。

「奨励賞」を
いただきました→



後藤忠徳

(京都大学大学院工学研究科
／地下探査技術開発)

Goto Tada-nori



物理学の知識を基に、
理学と社会交流について考えています。
出前授業では、液晶画面などにも
使われている偏光板を使って、
電気や磁気の波である電磁波の性質を、
みなさんと一緒に探ります。
眼でみる世界とは異なる世界を
一緒にみましょう!

光の届かない地下を
電磁波で"照らしたし"、
防災・資源探査・遺跡探査・環境調査等に
役立てるべく日夜奮闘中。
科学技術最先端の向こう側に見えるのは、
文系・理系の枠を超えた社会問題や、
その街の歴史でした!

Ando Tetsuro

安藤哲郎

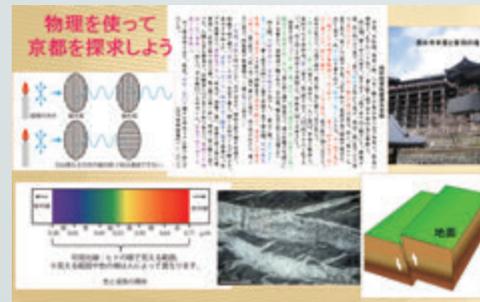
(滋賀大学教育学部
／地理学・京都の歴史地理)



京都や物語(古典)の舞台を
研究しつつ、成果を旅に応用しようと
写真や大きな地図を活用して、
出前授業などで話をしています。
最近、人文科学+自然科学の視点だと
より面白い旅になると実感しています。
新しい旅へ出かけましょう!



シンポジウムを開催



1枚のポスターで
文理融合授業を
行いました

ワークショップを開催し、
即席のグループで授業内容を
つくる実践を行いました。



Naito Hirotaka

内藤啓貴

(京都大学大学院農学研究科
／農業工学)



食品品質検査のための
光センサー開発を行っています。
高校での出前授業では、研究者の卵、
生徒さんに近い学生という両面の視点を
活かして、科学や研究に対する興味を
引き出すお話が出来るよう
心がけています!

小・中・高の先生方は…

Q: 「総合的な学習の時間」を、
どうしたらいいか実はお困りでは？

A: 困ることは多々あり。

- ・行事の準備や補習になってしまう
- ・大学の先生を呼んでいるがワンパターンでネタも減ってきた

大学の先生方は…

Q: 講演会や出前講義を頼まれると
困りませんか？

A: 困ることは多々あり。

- ・研究内容が伝わらない、ウケナイ！
- ・スライドなどの準備が大変！
- ・頼まれた講演内容を一人ではカバーできない！



提案
(仮説)

“2名・3名・4名…の研究者で
一緒に講演できれば
上の悩みが解決するかも??”
ピン芸ではなく「コンビ芸」!

私達は「文理融合授業」の実践を通じ、
複数教員での出前講義の可能性を探って
きました※。そして、複数スピーカーで
一つのテーマについて話題提供を行なう
「方法」を編み出そうとしています。

※ これまでの活動：宮城県立古川黎明高校、
花園高等学校、宮城県水産高等学校にて
複数教員による授業を実施、また京都大学
COC事業にて複数教員による講義を実施

チームGANTTでは、

- ① 出前授業のご依頼
- ② 文理融合複数教員による
出前授業に参加をご希望の
大学教員

を随時募集いたしております。

出前授業のお申込み・
ご参加を希望する大学教員の方・
その他、お問い合わせは…

info-gantt@cr.sci.kyoto-u.ac.jp
(常見・後藤・安藤・内藤宛)

発行・中心メンバー

常見俊直 (京都大学大学院理学研究科
／理学と社会交流)

後藤忠徳 (京都大学大学院工学研究科
／地下探査技術開発)

安藤哲郎 (滋賀大学教育学部
／地理学・京都の歴史地理)

内藤啓貴 (京都大学大学院農学研究科
／農業工学)

本資料の作成には、京都大学分野横断プラットフォーム
構築企画の支援を受けています。 2015.3

チーム *GANTT*

*Give Attractive kNowledge
with Team Talk*

文理融合複数教員 による 出前授業で 宇宙を目指す 教員集団 ^(E)

